

入 札 公 告

(事後審査型・価格競争)

下記の工事について、一般競争入札を行うので、地方自治法施行令(昭和 22 年政令第 16 号)第 167 条の 6、湖西市契約規則(昭和 57 年湖西市規則第 16 号)第 8 条及び湖西市制限付一般競争入札実施要領第 6 条の規定に基づき公告する。

令和 7 年 5 月 16 日

浜名学園組合

管理者湖西市長 田内 浩之

記

1 入札執行者

管理者湖西市長 田内 浩之

2 入札に付する事項等

入 札 番 号	浜学組第 1 号	担 当 課	組合事務局
工 事 名	令和 7 年度 浜名学園組合通信設備等改修工事		
履 行 箇 所	湖西市 新居町浜名 地内		
工 期	令和 7 年 12 月 23 日(火)限り		
工 事 の 種 類	電気通信工事		
工 事 の 概 要	別紙参照		
設 計 業 務 等 の 受 託 者	商号又は名称：株式会社渡辺建築設計事務所 所 在 地：湖西市山口 1 番地の 1 法 人 番 号：7080401006103		
入 札 参 加 資 格	次の条件を満たす者とする。 建設業法(昭和 24 年法律第 100 号)第 3 条に基づく 電気通信工事建設業の許可を有すること		

工事費内訳書	要（内容を指定しています。）
入札執行日時等	令和 7 年 6 月 9 日(月) 午前 10 時 00 分
申請締切日	令和 7 年 5 月 28 日(水)
質問期日	令和 7 年 5 月 28 日(水)

3 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

- (1) 地方自治法施行令(以下「施行令」という。)第 167 条の 4 に該当しないこと。
- (2) 申請締切日から落札決定までの期間に、湖西市工事請負契約等に係る指名停止等措置要領(平成 18 年湖西市告示第 101 号)に基づく指名停止を受けていないこと。
- (3) 湖西市発注公共工事暴力団排除措置要領(平成 6 年 1 月 1 日施行)に基づく排除を受けている期間中でないこと。
- (4) 工事の施工に対応して必要な建設業法第 26 条に規定する主任技術者または監理技術者を配置できること。なお、公告日の時点において、3 か月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係があること。
- (5) 湖西市建設工事現場代理人取扱要綱(平成 28 年湖西市告示第 100 号)第 3 条に規定する現場代理人を配置できること。なお、公告日の時点において、3 か月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係があること。
- (6) 雇用する労働者が雇用保険の被保険者となったこと並びに健康保険及び厚生年金保険の適用事業所となったことについて関係機関に届出を行っていること(ただし、届出を行う義務のない者を除く。)
- (7) 会社更生法(平成 14 年法律第 154 号)に基づき更生手続き開始の申立てが成されている者(更生手続き開始の決定を受けている者を除く。)または民事再生法(平成 11 年法律第 225 号)に基づき再生手続き開始の申立てが成されている者(再生手続き開始の決定を受けている者を除く。)でないこと。
- (8) 2 に掲げる工事に係る設計業務等の受託者でないこと、または設計業務等の受託者と資本若しくは人事面において関連がなりこと。
- (9) 湖西市建設工事競争契約入札心得の規定に同意できること。

4 設計図書の取得等

- (1) データの閲覧及び取得期間
公告日から入札日の前日まで(土・日曜日及び祝日は除く)
- (2) 閲覧及び取得場所

当組合ホームページからダウンロード

(3) 設計図書の不備の取扱い

落札決定までにおいて、入札執行者が設計図書に不備(数量の誤り、費用の計上もれ等)を発見した場合は、入札を取りやめる。

ただし、当該設計図書の不備が軽微なものであって、公正な入札執行に支障がないと入札執行者が認めた場合は、設計図書の一部を訂正し、入札を続行する。この場合において、入札執行者は次に掲げる方法により設計図書の訂正したことの周知を行う。

① 質問により発見した場合

回答書に設計図書を訂正した旨を記載する。

訂正した設計図書は、回答書と共に当組合ホームページに掲載する。

② 入札執行者または担当課の職員が発見した場合

当組合ホームページに訂正した旨を掲載し、入札参加者に電話連絡する。

訂正した設計図書は、当組合ホームページに掲載する。

(4) 注意事項

設計図書のデータは、本工事以外には使用しないこと。

図面については、収縮していることがある。

5 入札参加資格の確認等

本入札の参加希望者は、次により事後審査型制限付一般競争入札参加申請書(様式第1号。以下「申請書」という。)を作成のうえ提出し、入札前に基本的な確認を受けなければならない。また、開札の結果、落札候補者となった者は、入札後に入札参加資格確認資料(以下「事後審査資料」という。)を提出し、入札参加資格の詳細な確認を受けなければならない。

(1) 申請書について

① 提出期間

公告日から令和7年5月28日(水)まで(土・日曜日及び祝日は除く。)の午前9時から午後5時までとする。

② 提出場所

浜名学園組合 組合事務局に提出すること。

③ 提出書類

事後審査型制限付一般競争入札参加申請書(様式第1号)

④ 提出方法

申請書の提出は、メール又は持参とする。

⑤ 確認結果

提出期日から3日以内(土・日曜日及び祝日は除く。)に通知する。

(2) 事後審査資料について(落札候補者のみ)

① 提出期間

落札候補者を決定した日から2日以内(土・日曜日及び祝日は除く。)の午前9時から午後5時までとする。

② 提出場所

浜名学園組合 組合事務局に提出すること。

③ 提出書類

ア. 直近の総合評定値通知書の写し

イ. 配置予定の技術者に関する調書(様式第3号)

※配置予定の技術者として申請できるのは、原則1名(最大2名限り。)とする。

※法令に関する免許については、免許を証明する書面の写しを添付し、実務経験による場合には、ウを添付すること。

ウ. 実務経験証明書(様式第4号)

※配置予定の技術者が、建設業法第7条第2号イ若しくはロに該当する場合、または建設業法第7条第2号ハに該当し得る資格のうち取得後の実務経験が必要となるものを保有している場合に提出するものとする。

※配置予定の技術者が営業所専任技術者に該当する場合は、専任技術者証明書等の提出をもって代えることができる。

エ. 配置予定の現場代理人に関する調書(様式第5号)

※配置予定の技術者が現場代理人を兼務しない場合に提出するものとする。

※配置予定の現場代理人として申請できるのは、原則1名(最大2名限り。)とする。

オ. 手持ち工事等に関する調査(様式第6号)

※配置予定の技術者又は現場代理人が、事後審査資料の提出日の時点で、建設工事(下請工事や民間工事を含む。)や建設工事以外の全ての業務(測量、設計、運搬等)に従事している場合に提出するものとする。

※この調書の記載内容にかかわらず、開札日の翌日から起算して25日以内に記載した手持ち工事等が完成する場合または記載した手持ち工事等の役割を別の従業員等に交代する場合は、当該手持ち工事等を有しないものとして取り扱う。

④ 提出方法

事後審査資料の提出は、メール又は持参とする。

⑤ 確認結果

提出日から2日以内(土・日曜日及び祝日は除く。)に通知する。

⑥ 配置予定の技術者等に関する注意事項

本工事に申請した技術者等を他工事に配置予定として申請している場合において、他工事を落札したことにより当該技術者等が配置できなくなったときは、開札までに、参加資格喪失の届出(様式5)を持参すること。

(3) その他

- ① 申請書及び事後審査資料の作成及び申込に係る費用は、提出者の負担とする。
- ② 申告書及び事後審査資料に用いる言語は日本語とする。
- ③ 入札執行者は、提出された申請書及び事後審査資料を入札参加資格の確認以外に、提出者に無断で使用しない。
- ④ 提出期限後における申請書及び事後審査資料の差し替え及び再提出は認めない。
- ⑤ 提出された申請書及び事後審査資料は、返却しない。
- ⑥ 提出された申請書及び事後審査資料は、公表しない。

6 設計図書に関する質問

(1) 設計図書に関する質問

① 提出方法

メール、FAX又は持参とする。

② 受付時間

5の(1)の①に掲げる申請書提出期間(土・日曜日及び祝日は除く。)の午前9時から午後5時までとする。

(2) 質問に対する回答

質疑の有無にかかわらず、令和7年6月2日(月)までに全ての入札参加者に対して文書で回答(FAX)する。

7 入札方法、入札執行の場所等

(1) 方法：紙入札とする。

(2) 入札会、開札の日時：令和7年6月9日(月) 午前10時00分

(3) 入札会、開札の場所：浜名学園2階地域交流室
(湖西市新居町浜名 1855-3)

(4) 入札会当日持参する書類：

- ・入札書
- ・工事費内訳書
- ・委任状(代理人の場合)
- ・印鑑

- (5) 入札回数は、2回を限度とする。
- (6) 落札候補者の決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札金額とするので、入札者は消費税に係る課税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

8 工事費内訳書

- (1) 提出の要否
要(初度の入札に限る。)
- (2) 内訳内容の指定の有無
有(指定内容と一致しない工事費内訳書を提出した入札者の入札は無効とする。)
- (3) 工事費内訳書の取扱い
全ての入札者から提出された工事費内訳書を確認し、湖西市工事費内訳書取扱要領に定める入札無効条件に該当する場合は、当該入札者の入札を無効とする。
- (4) 提出方法
入札書を封かんする封筒に入れたうえで提出すること。
- (5) 工事費内訳書(指定した内訳内容が明示された書式)の様式の取得方法
当組合ホームページからダウンロード

9 入札の無効

湖西市建設工事競争契約入札心得、設計図書に示した条件その他の入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

落札決定までに、湖西市工事請負契約等に係る指名停止等措置要領(平成18年湖西市告示第101号)に基づく指名停止措置を受けた者のした入札は無効とする。

10 落札者の決定方法

- (1) 落札候補者
予定価格の制限の範囲内のうち、最低の価格をもって入札した者を落札候補者として決定する。
- (2) 最低制限価格等の設定の有無
 - ① 最低制限価格の設定：無
 - ② 調査基準価格の設定：無

③ 失格基準価格の設定：無

(3) 落札者

落札候補者から提出された事後審査資料により、入札参加資格の有無を確認する(5(2)①～⑤)。

その結果、落札候補者が入札参加資格を有している場合には、落札決定する。なお、落札候補者が入札参加資格を有していないと確認した場合又は落札候補者が提出期日までに事後審査資料を提出しない場合は、落札候補者が行った入札を無効とした上で、次順位者を落札候補者とし審査を行う。

11 再度入札

開札の結果、落札候補者が決定しないときは、再度入札を1回に限り実施する。(再度入札に参加できる者がいないときを除く。)

この場合においては、再度入札を実施する旨、並びに、初度の入札における最低入札金額について、口頭で伝える。

12 不落随意契約への移行

再度入札を実施した結果、落札候補者が決まらないときは、湖西市建設工事競争契約入札心得第19条の規定により、有効な入札をした者の中で最低価格の入札者から見積書を徴する。

13 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金 免除

(2) 契約保証金 納付(契約金額100分の10以上)。ただし、1件の請負代金額が300万円未満は、免除。

14 積算疑義の申立て

本工事は、湖西市建設工事に係る設計違算及び積算疑義申立てに関する事務取扱規程(平成30年湖西市規程第2号)の対象とする。

ただし、同規程の内容にかかわらず、積算疑義申立書の提出先は、浜名学園組合 事務局とする。

15 契約書の作成

契約の締結に当たっては、契約書を作成しなければならない。

16 支払条件

(1) 前払金は、請負代金額300万円以上の場合に請求することができ、か

つ、その額は請負代金額の 40%以内とする。

(2) 中間前払金は、前払金の支払いを受けた場合であって、管理者が認めたときは、請求することができる。その額は請負代金額の 20%以内とする。

(3) 部分払の請求回数

請負代金額	300 万円以上 2,000 万円未満	2 回以内
	2,000 万円以上 5,000 万円未満	3 回以内
	5,000 万円以上	4 回以内

17 定義

設計業務等の受託者と資本若しくは人事面において関連がないとは、次のいずれにも該当しないことをいう。

- ① 設計業務等の受託者の発行済株式総数の 100 分の 50 を超えない株式を有し、またはその出資の総額の 100 分の 50 を超える出資をしている
- ② 代表権を有する役員が、設計業務等の受託者の代表権を有する役員を兼ねている。

18 その他の事項

- (1) 入札参加者は、湖西市建設工事競争契約入札心得を熟読し遵守すること。
- (2) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。
- (3) 本工事は、湖西市建設工事請負契約約款を適用する。
- (4) 本工事の契約にあたっては、湖西市契約規則(昭和 57 年湖西市規則第 16 号)、湖西市建設工事執行規則(平成 9 年湖西市規則第 24 号)、湖西市建設工事に係る設計違算及び積算疑義申立てに関する事務取扱規程、並びに、湖西市低入札取扱要領を準用する。また、湖西市情報公開条例(平成 12 年湖西市条例第 37 号)を準用し、金入り設計書を公文書開示請求の対象とする。
- (5) 入札結果については、湖西市建設工事等の競争入札に関する資料公表要綱(平成 30 年湖西市告示第 80 号)を準用して公表する。ただし、公表をする場所は、浜名学園組合の閲覧所とする。
- (6) その他不明な点については、浜名学園組合(053-594-1235)に照会すること。

令和 7 年度 浜名学園組合通信設備等改修工事

1 施設概要

- ①施設名称 障害者支援施設 浜名学園
延べ床面積 3,382.14 m²
構 造 鉄筋コンクリート造 2 階建て
- ②施設名称 生活介護事業所 浜名学園きぼう
延べ床面積 1,120.59 m²
構 造 鉄筋コンクリート造 2 階建て
- ③施設名称 就労継続支援事業所 浜名学園なぎさ作業所
延べ床面積 342.88 m²
構 造 鉄骨造平屋建て

2 工事概要について

- ・ 電話機器の更新
- ・ 上記 3 施設での電話設置場所、台数の見直し
- ・ 各施設間での電話通信システムの見直し
- ・ 音響システムの更新

3 施工について

- ①浜名学園では、24 時間 365 日知的障害者の支援を行っている。その為、居住棟を空けての施工が不可能である。
- ②知的障害者が生活、日中活動を行いながらの施工となるため、施工時期、施工時間及び施工範囲を制限する。
- ③機器交換については日中作業とし、機器更新作業時以外の機能停止はないものとする。
- ④知的障害者の生活、日中活動を優先するため、機器入替施工日等は組合と協議をして決定する。

以上